循環器系Ⅱ　2008年度

1枚目　町田先生範囲

　１）メタボリックシンドロームの診断基準について以下の空欄に語句を入れよ。

　　　腹囲　男性　≧（ 　）ｃｍ　女性　≧（ 　）ｃｍ

　　　　　　内臓脂肪　≧（ 　）ｃｍ２

　　　血圧　収縮期血圧　≧（ 　）ｍｍＨｇ　拡張期血圧　≧（ 　）ｍｍＨｇ

　　　血中トリグリセリド　≧（ 　）ｍｇ/ｄｌ

　　　　　ＬＤＬコレステロール　≧（　）ｍｇ/ｄｌ

　　　　　空腹時血糖値　≧（ 　）ｍｇ/ｄｌ

　２）悪性高血圧の眼底所見について述べよ

２枚目　庭野先生範囲

　心電図においてＳＴ変化をきたす疾患を挙げ、各々の疾患に対し

①ＳＴ変化の特徴（所見と誘導）、②その他の所見（鑑別できるように）

を述べよ

3枚目　青山先生範囲

　急性心筋梗塞、肺血栓塞栓症、大動脈解離の問診、身体所見、検査所見を挙げ、鑑別について述べよ。

4枚目　猪又先生範囲

　次の所見における心不全症例における急性期、慢性期の具体的な治療を述べよ。

　38歳男性。2ヶ月前から労作時の息苦しさを感じていた。数日前から夜間に発作性呼吸困難が発生、起坐呼吸状態で緊急入院した。

　脈拍114/分　血圧152/80　両側肺性ラ音、心ギャロップ音を聴取する　ＢＮＰ590pg/dl

　頚静脈怒張、下腿浮腫を認めるが手足の冷感は無い。

　胸部X線写真で心拡大と肺うっ血像が見られる。

　心電図では心房細動が見られたが、ST上昇は見られなかった。

　心エコー上では右室拡張末期径72mm、左室駆出率28％で、壁肥大は無く、中等度の僧帽弁、三尖弁の逆流以外に弁に異常は見られない。

5枚目　鳥居先生範囲

　以下の空欄に当てはまる語句を入れよ。

（1）CT所見で左房内にmassが認められたときには（　　）と（　　）の鑑別が必要となる

　 （2）リウマチ熱の原因菌となるものは（　　）で、感染性心内膜炎の原因菌として最も頻度の高いものとしては（　　）が挙げられる。

　 （3）急性心筋梗塞の合併症で外科手術を必要とするものには心室中隔穿孔と（　　）と（　　）である。

　 （4）大動脈弁閉鎖不全症では収縮期血圧が（　　）し、拡張期血圧が（　　）する。

　 （5）大動脈弁狭窄症は壁収縮力の低下は見られないが、収縮力を増強するために左室は（　　）する。

（6）Fallot四徴症を治療する姑息手術としてはBlalock-Taussingシャント術があるが、これは（　　）と（　　）をつなぐ手術である。